

1 青森県の推計人口（平成16年3月1日現在） 1

県人口	1,458,159人	(対前月 738人減少、対前年同月 7,382人減少)
自然動態	296人減少	(出生者数 912人、死亡者数 1,208人)
社会動態	442人減少	(転入者数 1,252人、転出者数 1,694人)

2 本県の経済動向

(1) 経済概況

本県経済の動向をみると、鉱工業生産指数や個人消費の一部にプラスの動きがみられるものの、安定した動きとなっておらず、全体として厳しい状況が続いている。

(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産 平成16年1月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整済指数が88.2で、前月比1.8%の上昇(2ヶ月連続)、また、原指数が77.3で、前年同月比0.8%の低下(2ヶ月ぶり)となった。 ... 2

〔化学工業を除いた指数では、季節調整済指数が91.8で、前月比3.3%の上昇(2ヶ月連続)、原指数が79.5で、前年同月比3.7%の上昇(2ヶ月連続)となった。〕

(2-2) 雇用情勢 平成16年1月の現金給与総額は254,367円で前年同月比3.5%増となった。このうち、定期給与は234,147円で0.4%増となっている。総実労働時間では、149.5時間で前年同月比3.5%増となり、所定外労働時間では9.2時間で対前年同月比8.3%増となっている。16年2月の有効求人倍率は0.32倍で、先月を0.01ポイント下回った。 ... 3

(2-3) 物価 平成16年2月の青森県消費者物価指数は、総合指数で99.5となり、前月と同水準となった。 ... 4

(2-4) 個人消費 平成16年1月の大型小売店売上高は、全店舗ベースで前年同月比6.4%減の183億8千9百万円となり、既存店ベースでも前年同月比4.1%減といずれもマイナスとなった。平成16年1月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は2,788台で、前年同月比1.4%の増となり、3ヶ月ぶりに前年を上回った。 ... 5

(2-5) 住宅建設 平成16年1月の新設住宅着工戸数は496戸で、貸家が増加したが、給与住宅、分譲住宅の減少により前年同月比10.1%減となり、12ヶ月連続前年を下回った。 ... 6

(3) 景気動向指数（平成16年1月分） 7

先行指数	55.6%	(前月50%の後50%を上回った)
一致指数	37.5%	(前月50%の後50%を下回った)
遅行指数	42.9%	(2か月ぶりに50%を下回った)

1 青森県の推計人口（平成16年3月1日現在）

【概況】

平成16年3月1日現在の本県推計人口は、1,458,159人で、前月に比べて738人、前年同月に比べると7,382人それぞれ減少となった。

○自然動態

出生者数が912人、死亡者数が1,208人で、296人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,252人、転出者数が1,694人で、442人の減少となった。

総人口の推移

(単位：人)

	総数	対前月増減率		増減数	自然増減数	社会増減数		県外からの転入者数	県外への転出者数		
		男	女			出生者数	死亡者数				
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-		
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-		
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-		
15. 3. 1	1,465,541	696,605	768,936	-0.059%	-868	-366	904	1,270	-502	1,374	1,876
15. 4. 1	1,459,568	693,152	766,416	-0.408%	-5,973	-353	909	1,262	-5,620	4,746	10,366
15. 5. 1	1,460,756	693,883	766,873	0.081%	1,188	-173	992	1,165	1,361	5,161	3,800
15. 6. 1	1,460,557	693,699	766,858	-0.014%	-199	-165	999	1,164	-34	1,815	1,849
15. 7. 1	1,460,426	693,599	766,827	-0.009%	-131	-53	992	1,045	-78	1,559	1,637
15. 8. 1	1,460,013	693,336	766,677	-0.028%	-413	-49	1,069	1,118	-364	2,089	2,453
15. 9. 1	1,460,389	693,613	766,776	0.026%	376	-75	1,000	1,075	451	2,639	2,188
15.10.1	1,460,050	693,437	766,613	-0.023%	-339	-99	1,040	1,139	-240	1,842	2,082
15.11.1	1,460,172	693,492	766,680	0.008%	122	-53	1,037	1,090	175	2,165	1,990
15.12.1	1,459,893	693,300	766,593	-0.019%	-279	-205	870	1,075	-74	1,368	1,442
16. 1. 1	1,459,478	693,077	766,401	-0.028%	-415	-248	896	1,144	-167	1,364	1,531
16. 2. 1	1,458,897	692,740	766,157	-0.040%	-581	-415	998	1,413	-166	1,334	1,500
16. 3. 1	1,458,159	692,330	765,829	-0.051%	-738	-296	912	1,208	-442	1,252	1,694

2月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月		平7.2	8.2	9.2	10.2	11.2	12.2	13.2	14.2	15.2	16.2
自然動態	出生者数	1,041	1,075	996	1,010	949	980	963	915	904	912
	死亡者数	1,121	1,067	986	1,101	1,248	1,205	1,037	1,061	1,270	1,208
	自然増減数	-80	8	10	-91	-299	-225	-74	-146	-366	-296
社会動態	県外からの転入者数	1,782	1,533	1,561	1,576	1,493	1,455	1,390	1,450	1,374	1,252
	県外への転出者数	1,723	1,696	1,784	1,656	1,488	1,630	1,807	1,951	1,876	1,694
	社会増減数	59	-163	-223	-80	5	-175	-417	-501	-502	-442

※1 平成2、7、12年は国勢調査による数値。

※2 平成15年3月1日から平成16年3月1日までの人口は平成12年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増加数は、平成2、7、12年が前回、その他が前月に対するものである。

※4 算出方法 県の人口＝自然増減数（出生－死亡）＋社会増減数（県外転入－県外転出）

※5 これまで社会動態の算定には、県間移動数に加え県内市町村間移動数を含めていたが、県間移動数に修正を行った為、過去の公表数値と異なっている。

※6 県の人口には、県内市町村間の移動者数を含んでいない為、各市町村の推計人口の総数とは一致しない。

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成16年1月の青森県鉱工業生産指数（平成12年=100）は、季節調整済指数が88.2で、前月比1.8%の上昇となり、2ヶ月連続で前月を上回った。また、原指数は77.3で、前年同月比0.8%の低下となり、2ヶ月ぶりに前年同月を下回った。

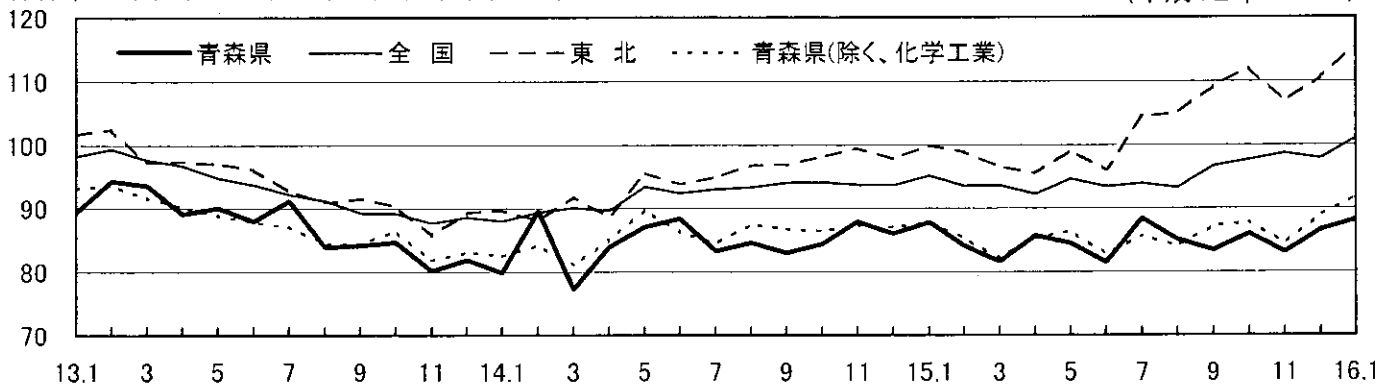
季節調整済指数で前月からの動きをみると、金属製品工業、食料品工業、情報通信機械工業などが上昇に寄与した一方、一般機械工業、化学工業、輸送機械工業などが低下し、鉱工業全体では1.8%の上昇となった。

（化学工業を除いた指数について）

季節調整済指数が91.8で、前月比3.3%の上昇（2ヶ月連続）、原指数が79.5で、前年同月比3.7%の上昇（2ヶ月連続）となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移（季節調整済指数）

（平成12年=100）

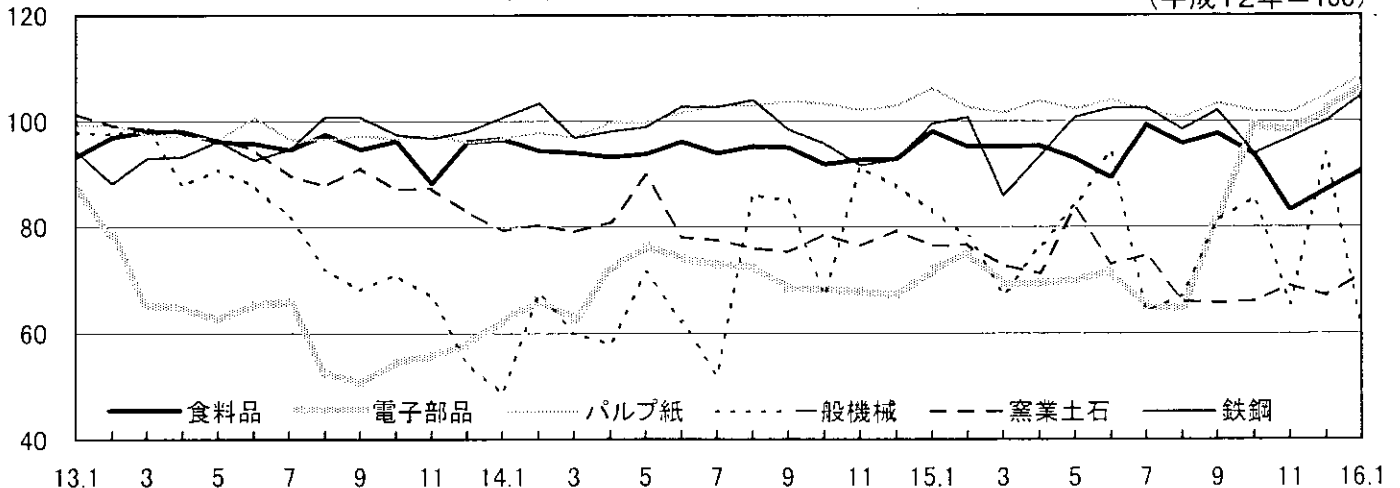


◎業種別動向(前月比)

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
(鉱工業)	1.8	100.0			
金属製品工業	33.7	92.9	一般機械工業	-35.2	-157.6
食料品工業	4.3	76.2	化学工業	-22.2	-38.7
情報通信機械工業	52.0	72.8	輸送機械工業	-30.2	-37.0
電子部品・デバイス工業	4.7	45.2	精密機械工業	-15.1	-36.1
パルプ・紙・紙加工品工業	3.5	24.5	その他製品工業	-24.3	-24.7

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

（平成12年=100）

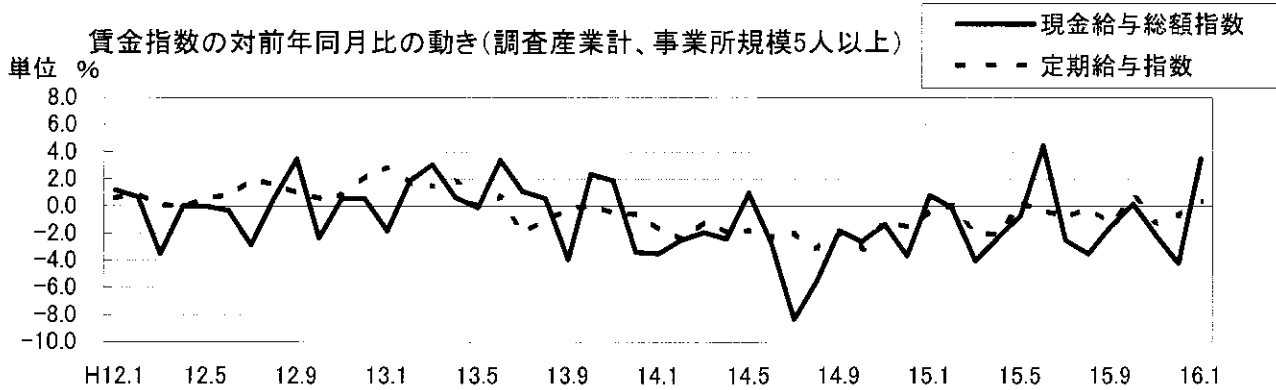


資料：県統計情報課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成16年1月の現金給与総額は254,367円で現金給与総額指数（平成12年=100）では88.7となり、前年同月比3.5%増となった。このうち、定期給与は234,147円で定期給与指数では99.1となり、前年同月比0.4%増となった。実額で比較した定期給与の全国対比は87.2となった。

所定外労働時間は9.2時間で、所定外労働時間指数では107.0となり、前年同月比8.3%増となった。16年2月の有効求人倍率は0.32倍で、先月を0.01ポイント下回った。



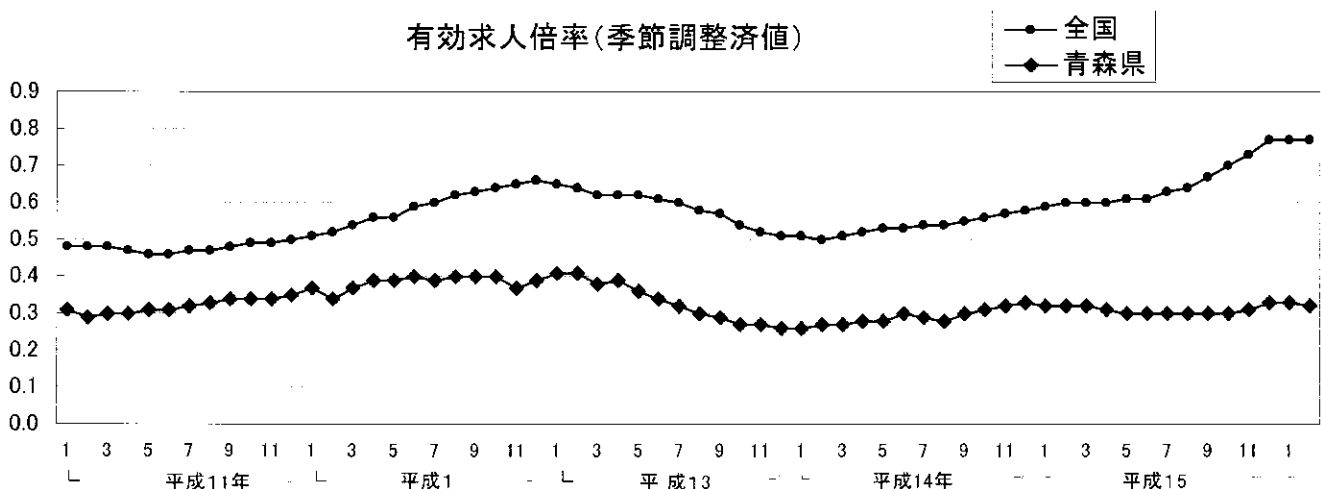
賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実 数		指数(H12=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	254,367 円	291,574 円	88.7	82.0	3.5 %	-0.8 %
定期給与	234,147 円	277,671 円	99.1	97.7	0.4 %	0.6 %
特別給与	20,220 円	13,903 円	—	—	—	—
総実労働時間	149.5 時間	141.9 時間	94.3	91.8	3.5 %	1.3 %
所定内労働時間	140.3 時間	132.0 時間	93.5	91.2	3.2 %	1.1 %
所定外労働時間	9.2 時間	9.9 時間	107.0	100.0	8.3 %	4.2 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成16年1月分の集計結果に関しては、調査対象事業所の抽出替えにかかる集計が終了していないことから、暫定的に旧調査結果を速報値として公表している。

資料: 県統計情報課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



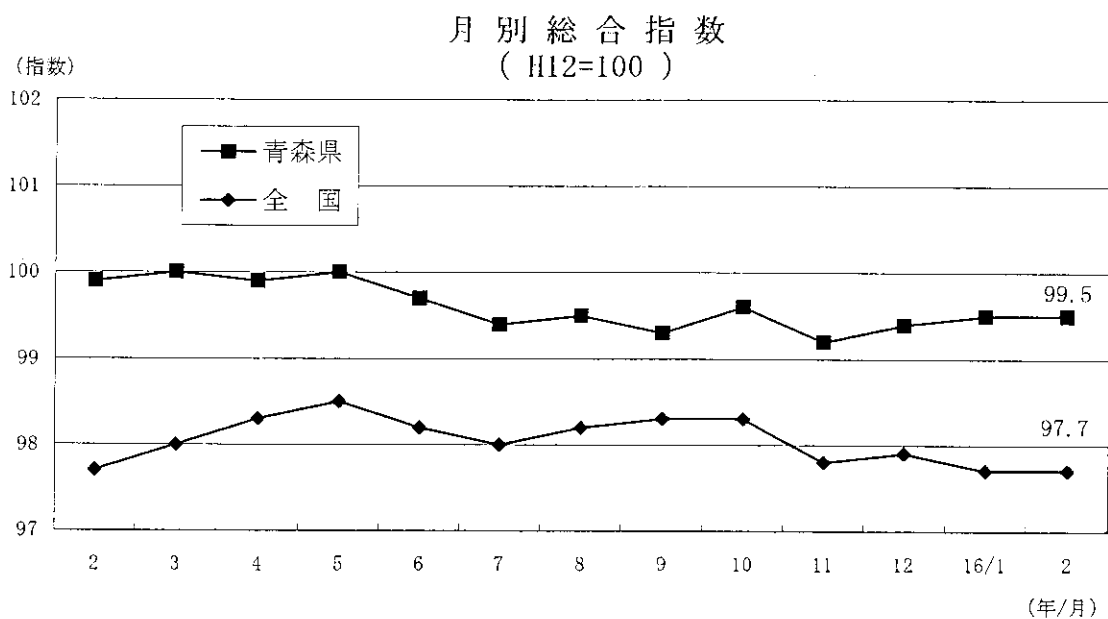
資料: 青森労働局職業安定部職業安定課

(2-3) 物価

平成16年2月の青森県消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で99.5となり前月と同水準。前年同月比は0.4%減となった。

前月指数と比較すると、「食料」は生鮮野菜（ピーマン、キャベツ、ほうれんそう等）、や生鮮果物（いちご、りんご等）、「光熱・水道」は他の光熱（灯油）の値上り等により上昇した。

「被服及び履物」は冬物の衣料等、「交通・通信」は航空運賃等の値下り等により下落した。



10大費目別指数の動き

(平成12年=100)

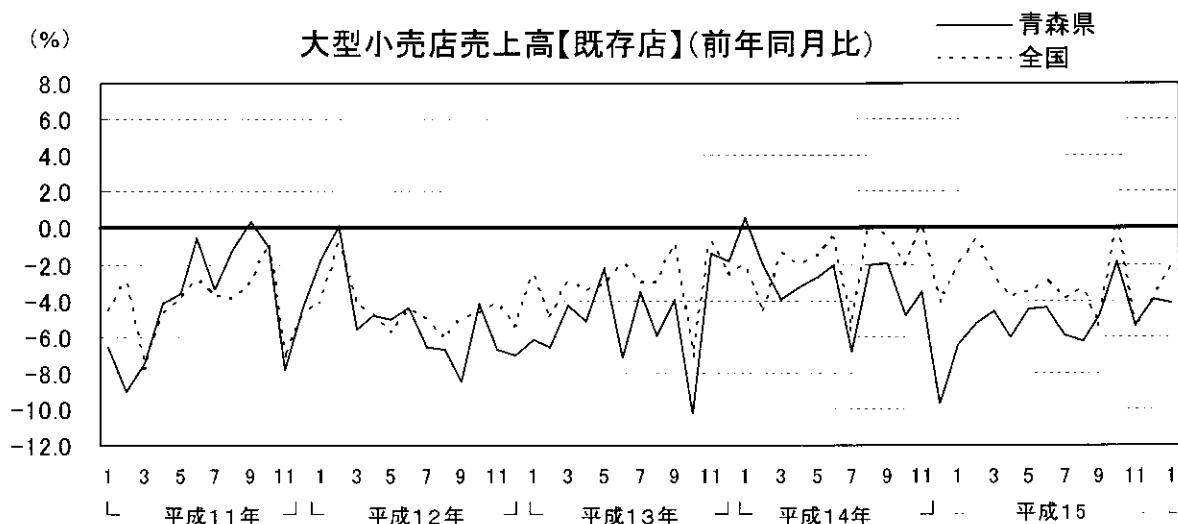
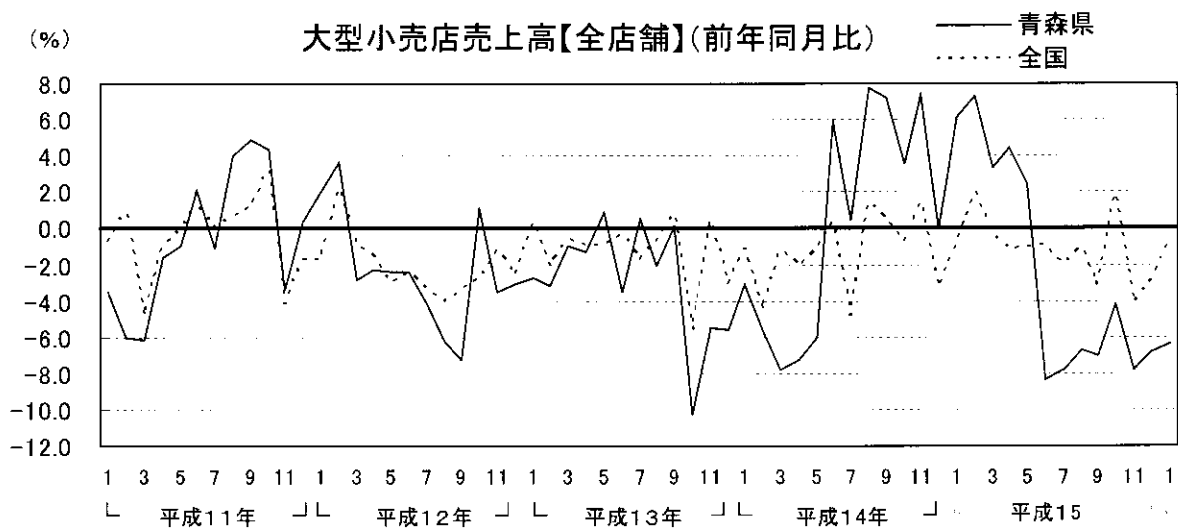
	総合	総合 (持ち家の 帰属家賃を 除く)	総合 (生鮮 食品を除く)	食料	生鮮 食品	住居	光熱・ 水道	家具 ・家事 用品	被服 及び 履き物	保健 医療	交通・ 通信	教育	教養 娯楽	諸雑費
当月指数	99.5	98.2	99.3	101.1	102.8	105.2	99.4	91.5	92.0	107.7	96.1	100.9	89.9	103.7
前月比	0.0	0.0	▲ 0.2	0.7	3.7	0.0	0.2	0.0	▲ 3.2	▲ 0.2	▲ 0.3	0.0	▲ 0.1	0.0
前年同月比	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.5	0.2	▲ 0.1	▲ 1.2	0.1	▲ 3.1	0.7	3.5	1.3	▲ 4.0	▲ 2.3	3.9

資料：県統計情報課「青森県消費者物価指数月報」（速報）

(2-4) 個人消費

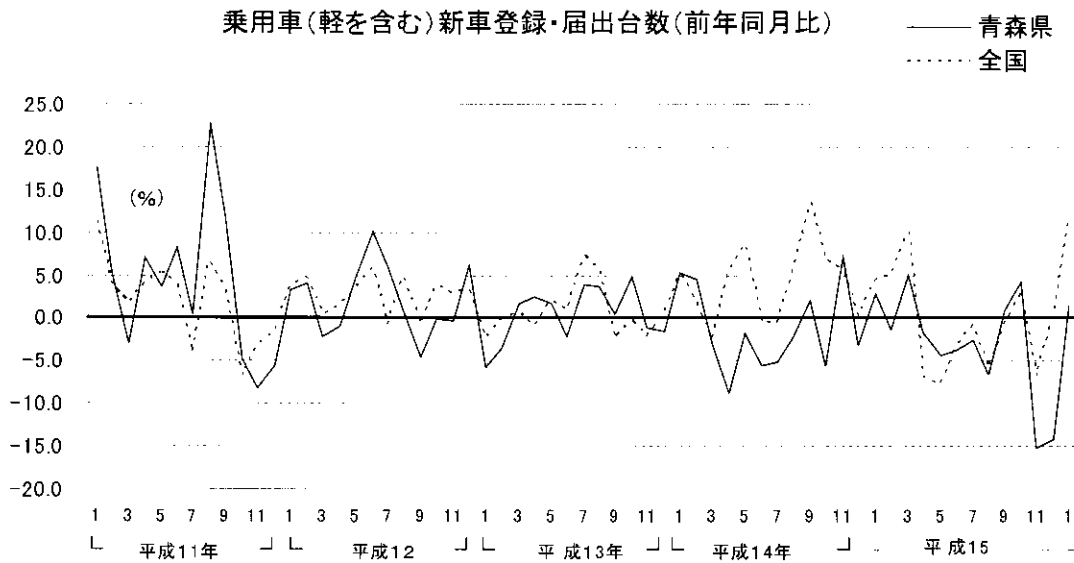
平成16年1月の大型小売店売上高は、全店舗ベースで前年同月比6.4%減の183億8千9百万円となり、既存店ベースでも前年同月比4.1%減と8ヶ月連続全店舗ベース、既存店ベースのいずれにおいてもマイナスとなった。内訳をみると、百貨店の全店舗ベースで身の回り品、既存店ベースで衣料品、身の回り品、スーパーの全店舗ベースで飲食料品がプラスになったものの、その他の部門において百貨店、スーパーとも前年を下回った。

平成16年1月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は2,788台で、普通乗用車、軽乗用車の増加により前年同月比1.4%増となり3ヶ月ぶりに前年を上回った。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

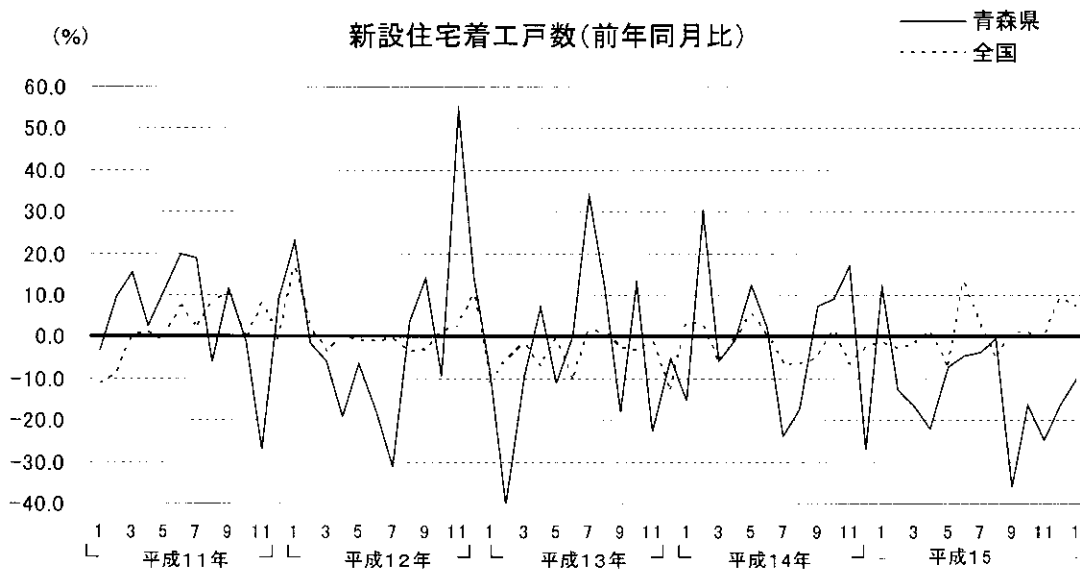
- * 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、
日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

平成16年1月の県内新設住宅着工戸数は496戸で、貸家が増加したが、給与住宅、分譲住宅の減少により前年同月比10.1%減となり、12ヶ月連続前年を下回った。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(3) 青森県景気動向指数

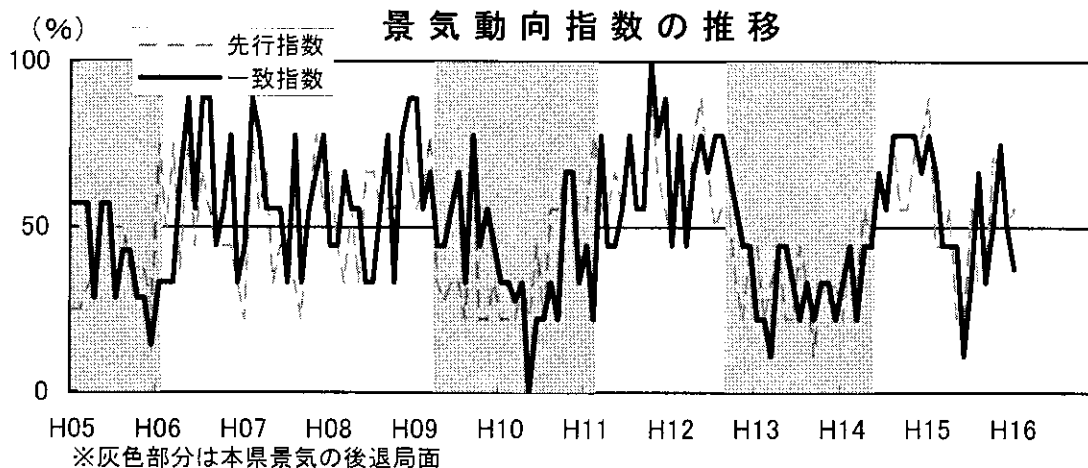
平成16年1月の青森県景気動向指数は、先行指数55.6%、一致指数37.5%、遅行指数42.9%となった。

先行指数は、前月50%の後、50%を上回った。

一致指数は、前月50%の後、50%を下回った。

遅行指数は、2か月ぶりに50%を下回った。

1月の一致指数は、雇用関連の指標等がマイナスとなったことから、50%を下回った。



●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、5ヶ月前と比較しています)

プラスの指標		マイナスの指標	
先行系列 (9指標中5指標がプラス)			
所定外労働時間指数 (全産業)	5か月連続	新規求人数 (常用)	2か月連続
建築着工床面積 (鉱+商+サ)	3か月連続	中小企業景況DI	前月保合
入職率 (製造業)	2か月ぶり	企業倒産負債額	4か月ぶり
乗用車新車登録届出台数	3か月ぶり	生産財生産指数	5か月ぶり
新設住宅着工戸数	5か月ぶり		
一致系列 (8指標中5指標がマイナス) ※1			
電気機械生産指数	6か月連続	大型小売店販売額 (実質)	8か月連続
海上出入貨物量 (八戸港)	2か月連続	大口電力使用量	2か月連続
鉱工業生産指数	2か月ぶり	日銀券月中発行高	2か月連続
		有効求人数 (常用)	4か月ぶり
		雇用保険基本手当初回受給者数	5か月ぶり
遅行系列 (7指標中4指標がマイナス)			
単位労働コスト (製造業)	2か月連続	常用雇用指数 (製造業)	7か月連続
輸入通関実績 (八戸港)	2か月連続	1人平均月間現金給与総額	2か月ぶり
消費者物価指数 (帰属家賃除く総合)	3か月ぶり	勤労者世帯家計消費支出 (実質)	2か月ぶり
		信用保証申込金額	2か月ぶり

※1 一致系列の東北自動車道IC利用台数については、青森中央IC、青森東ICの開通による影響が大きいため、当面の間、判定に用いないこととする。

※2 季節調整替えにより、過去に遡って指数の改訂を行った。

※3 毎月勤労統計調査によるものは抽出替え前の暫定値を利用している。

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」